

血液内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 縦隔原発大細胞型 B 細胞性リンパ腫に関する多施設共同後方視的研究

[研究機関] 北海道大学病院血液内科

[研究責任者] 藤本 勝也 （血液内科・助教）

[研究の目的]

本邦における縦隔原発大細胞型 B 細胞性リンパ腫の病態を明らかにするため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

1985年1月から2012年3月までの間に北海道大学病院血液内科（旧血液内科Ⅰ、第二内科、第三内科も含む）で診断された縦隔原発大細胞型 B 細胞性リンパ腫の患者さん

●利用するカルテ情報

- ① 診断時臨床データ（年齢、性別、先行疾患の有無、診断名、診断日、病期、全身状態、末梢血白血球数、ヘモグロビン値、血小板数、血清 LDH 値、血清アルブミン値、可溶性 IL-2R 値、血清β2ミクログロブリン値、B 症状の有無、末梢血腫瘍細胞数、骨髄中腫瘍細胞割合、免疫形質（フローサイトメトリーおよび免疫染色）、病変部位、縦隔病変長径、PET 所見（実施例のみ）、染色体検査所見（実施例のみ）、生検に関する情報）
- ② 化学療法・抗体療法・放射線療法に関するデータ（化学療法・抗体療法・放射線療法を実施した例では、診断日、治療開始日、リツキサンの投与の有無や化学療法の内容、放射線療法の詳細、施設での治療効果判定、寛解日、再発の有無、再発日、再発・増悪部位、治療後の画像所見）
- ③ 造血幹細胞移植に関するデータ（実施の有無、実施日、移植時期、移植の種類、幹細胞源、HLA 一致度、前処置強度）
- ④ 治療後の経過
- ⑤ 病理組織像（初発時生検標本（未染標本を含む）または顕微鏡撮影像）

また、各患者さんの生検時の病理標本を研究事務局（名古屋第二赤十字病院血液・腫瘍内科）に提出し、追加検査をおこなうことがあります。

*本研究にこれらを利用することについてご了解いただけない場合は、以下[問い合わせ先]にご連絡ください。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。病理標本を研究事務局に提出する際も個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院血液内科 担当医師 藤本 勝也

電話 011-706-7214 FAX 011-706-7823